

< form > < /form >

入力・送信フォームを作成する際に使用するタグ。フォームのデータをどこに送信するのか、どのように送信するのかを指定する。

記述例

```
<FORM METHOD=POST ACTION="URLを指定">
  <INPUT TYPE=text NAME=変数名>
  <INPUT TYPE=submit>
</FORM>
```

* 記述例では大文字で書いているが小文字でも良い。

使用できるタグ一覧

- inputタグ

フォームのパーツを作成するためのタグ。type属性を設定することで、テキストを入力するのか、データを送信するのかなどを指定できる。

要素	内容
type="text"	テキスト入力欄を作成
type="file"	ファイル選択を作成
type="submit"	送信ボタンを作成

記述例.1

```
<FORM METHOD=POST ACTION="URLを指定">
  <INPUT TYPE=text >
  <br> <!-- <br>は改行 -->
  <INPUT TYPE=submit>
</FORM>
```

実行結果.1

記述例.2

```
<FORM METHOD=POST ACTION="URLを指定">
  <INPUT TYPE=file >
  <br>
  <INPUT TYPE=submit>
</FORM>
```

実行結果.2

ファイルを選択

選択されていません

送信

属性一覧

• action属性

formタグ内で指定する属性。データを送信する先(URL)を指定する。

記述例

```
<FORM ACTION="URLを指定">
```

• method属性

formタグ内で指定する属性。 フォームのデータをどのように送信するか指定する。 指定できる要素に postとgetがある。

要素	内容
post	フォームで入力されたデータを保存する
get	何か情報を検索したり取得するときに使う

記述例

```
<FORM METHOD="POST" ACTION="URLを指定">
```

• name属性

inputタグ内で指定する属性。フォームの見た目には影響しないが、データがどの記入欄に対応しているのかをサーバ側で把握できるようになる。

実行例

```
<FORM METHOD=POST ACTION="URLを指定">
  <INPUT TYPE=text name=username>
```

```
<br>
<INPUT TYPE=submit >
</FORM>
```

実行結果

A screenshot of a web form. It consists of a single-line text input field and a button labeled "送信" (Send) located below the input field.


- **value属性**

inputタグ内で指定する属性。value="文字列"のように指定すると、記入欄の場合は初期値を設定、ボタンの場合はボタンに文字を記入できる。

実行例

```
<FORM METHOD=POST ACTION="URLを指定">
  <INPUT TYPE=file NAME=file>
  <br>
  <INPUT TYPE=submit value=ファイルを送信>
</FORM>
```

実行結果

A screenshot of a web form. It contains two buttons: "ファイルを選択" (Select file) and "ファイルを送信" (Send file). The text "選択されていません" (Not selected) is displayed to the right of the "ファイルを選択" button.